



# 奥島家文書目録

太宰府市公文書館

**文書群名** 長崎県佐世保市中里町 奥島家文書

**年 代** 近世

**数 量** 3点

**収蔵形態** 複写資料

**内 容** 平戸藩 150 石の中級家臣であった奥島家に伝わる文書群のうち、太宰府に関する旅日記 2 点と、日記の作成者である奥嶋六郎太夫景就の履歴書 1 点からなる。景就は同家の 5 代目で、勘定奉行や外国船渡来時の大筒支配を勤めたほか、剣術・絵画に通じるなど、多芸多才な能吏であった。旅日記は、太宰府訪問の様子が挿絵入りで描かれており、「宇佐詣記」には観世音寺戒壇院・大宰府政庁跡の全体の位置関係を示した図がある。なお、同史料は『年報太宰府学』第 8 号に本文部分が全文翻刻され、挿絵も掲載されている。

**関連文献** 豊島幸子編「平戸藩士 奥島六郎太夫景就の一生」(『郷土誌 談林』第 52 号、佐世保史談会、2011 年)、山口敏幸「旅と奥嶋六郎太夫景就—東漸寺奥嶋家文書研究—」(『郷土誌 談林』第 52 号)、豊島幸子「奥嶋家文書 とめ書翰 I —松浦静山の新史料発見」(『郷土誌 談林』第 53 号、佐世保史談会、2012 年)、寶亀道聰「奥嶋家文書 とめ書翰 II —奥嶋与左衛門と平戸藩」(『郷土誌 談林』第 53 号)、山口敏幸・豊島幸子・寶亀道聰「資料紹介『宇佐詣記録』」(『年報太宰府学』第 8 号、太宰府市、2014 年)

**閲覧条件** なし

**複写条件** なし

## 奥島家文書目録

2015年7月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	内容	形態	点数
1	宇佐詣記	[文政2年]	[奥嶋六郎太夫景就]	宇佐行の際の旅日記	竖帳	1
2	南遊記行	[享和2年]	[奥嶋六郎太夫景就]	熊本での剣・鎧修行に赴いた際の旅日記、挿絵多数	竖帳	1
3	譜草	[天保元年]	奥島六郎太夫景就	奥嶋景就経歴書、出生から死去の前年までの自身の履歴を記す	竖帳	1